



平成 25 年 10 月 31 日

各 位

会社名 株式会社 アイフラッグ
代表者名 代表取締役社長 園 博之
(コード: 2759、東証 JASDAQ スタンダード)
問合せ先 取締役 管理部長 仁分啓太
電 話 03-5733-4492

平成 26 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 5 月 14 日に公表しました平成 26 年 3 月期第 2 四半期 (累計) の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。なお、平成 26 年 3 月期通期の業績予想に変更はございません。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,137	△41	△38	△44	△0.57
今回修正予想 (B)	2,199	53	82	68	0.88
増減額 (B - A)	61	95	120	112	
増減率 (%)	2.9	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	2,057	△321	△193	△209	△2.69

注 1. 当社は、平成 25 年 10 月 1 日付けで、当社普通株式を 1 株につき 100 株の割合をもって分割しております。

2. 1 株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正の理由

売上高につきましては、当社グループの顧客層である小企業の業況は、引き続き不透明な景況感にて推移しましたが、営業生産性の向上等により、主力商材をはじめとする売上が堅調に推移したため、前回発表予想を上回る見通しとなっております。

営業利益につきましては、売上高の増加に加え、コスト最適化が進展したことにより、前回発表予想を上回り、黒字転換する見込みであります。また、経常利益及び四半期純利益につきましても、営業利益の増加に加え、営業外収益の計上により、前回発表予想を上回り、黒字転換する見通しとなっております。

これらの要因により、平成 26 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値を、売上高 2,199 百万円、営業利益 53 百万円、経常利益 82 百万円、四半期純利益 68 百万円に修正いたします。

3. 通期連結業績予想数値について

当社グループにおきましては、数年かけて推進してきました事業構造改革が結実し、当初の想定よりも早く、黒字転換を果たすことができる見通しとなっております。このような状況を踏まえ、当社グループといたしましては、主力事業である IT ソリューション事業の成長ドライブをさらに上げていくために、営業稼働人員を大幅に増員し、次期以降の利益の源泉となるストック売上の積み上げを推進していく予定であることから、通期連結業績予想につきましては、当初の見通しを据え置いております。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上